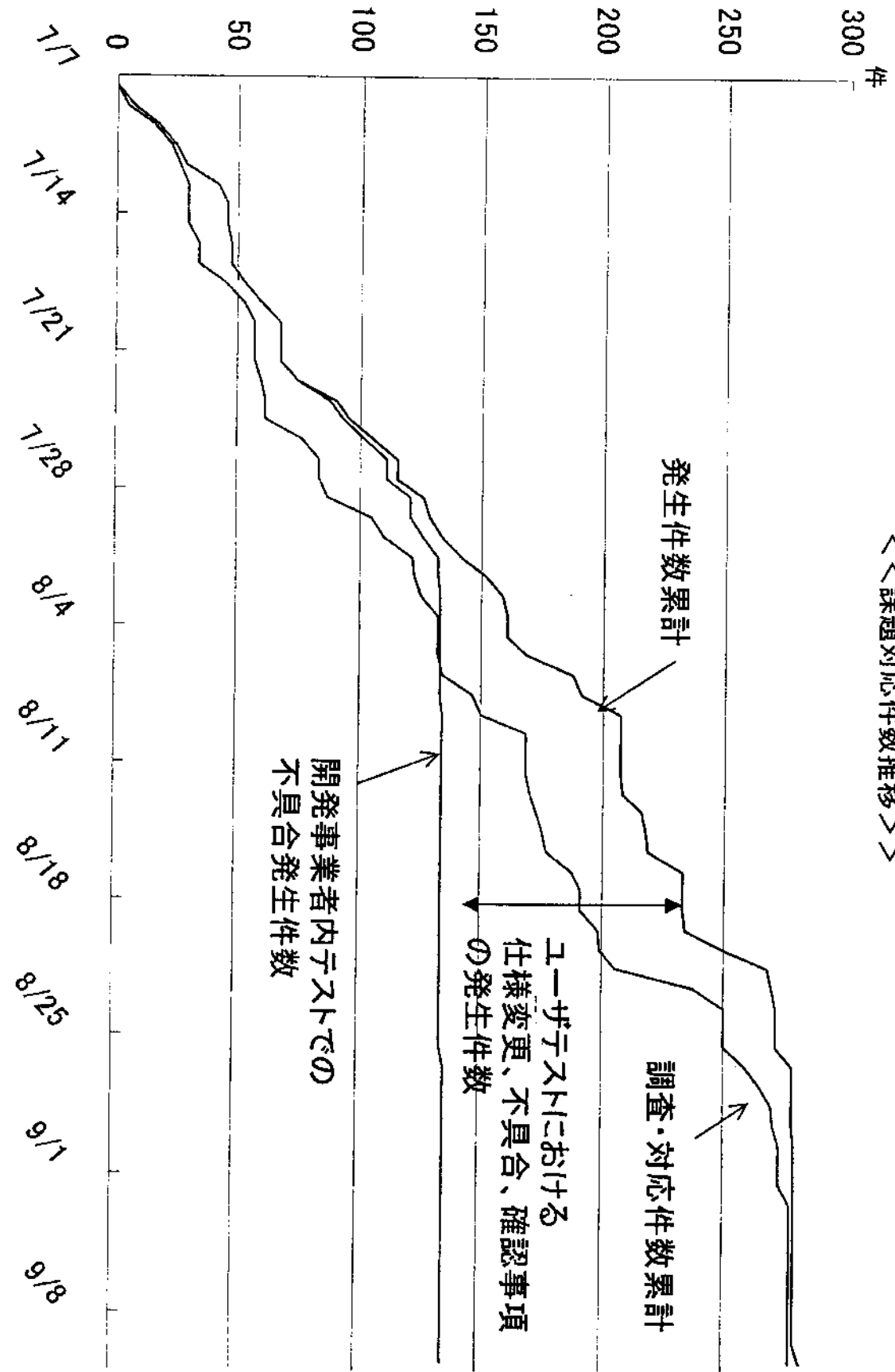


システム品質状況

<<課題対応件数推移>>



安全対策

システム

- ・サーバ、ネットワーク機器類は全て2重化
- ・データセンタでのサーバ運用(無停電、耐震、入退場管理)
- ・暗号化技術によるインターネットセキュリティ確保

アプリケーション

- ・日々発生するデータの累積管理(バンキングシステム思想)
- ・モニタリング不整合リストによる誤操作検出
- ・バックアップデータを耐火金庫にて保管

保守体制

- ・ネットワーク監視センターによるシステム稼働監視
- ・全国配置された保守拠点からの保守員対応

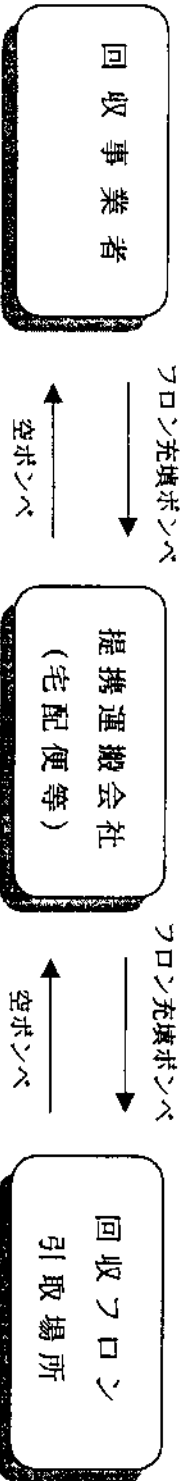
回収フロン引取・破壊体制

＜引取・破壊制度＞

地域	引取り場所	破壊施設
北海道	＜札幌＞早来工営	＜札幌＞同左
東北・北関東	＜福島＞日曹金属化学	＜福島＞同左
南関東	＜横浜＞大宝産業	
中部	＜名古屋＞竹中高压工業	
近畿	＜大阪＞ダイオー	
中国・四国	＜広島＞西中国エアロ-ター	＜広島＞イネオスケミカル
九州（除＜沖縄＞）	＜福岡＞九酸	
沖縄	＜沖縄＞沖縄化学産業	

※大型フロンへのケース

＜指定着払い運搬制度（回収事業者の選択制）＞



料金関係 (7/12センター発表)

自動車フロン券	<p>2,580円/台</p> <p>バスを除く自動車 1枚 小型バス (全長7m未満) 2枚 大型バス (全長7m以上) 4枚</p>
回収料金	<p>自動車 1,550円/台、小型バス 3,540円、大型バス 5,970円/台</p>
運搬料金	<p>・回収地域、ポンプサイズにより異なる</p> <p>・東京地区の例 20kg ポンプ 2,870円/本 1^{1/2}ポンプ10個入りパレット 2,810円/ヶ</p>

(参考) 自動車フロン券の取り扱い

◎取り扱い開始日 9月20日

◎取り扱い窓口 郵便局 (25,000ヶ所)、コンビニ (5社、28,000ヶ所)

関係事業者説明会

	<p>自治体登録説明 (02年3月)</p>	<p>引取り破壊システム説明 (02年7～8月)</p>
<p>目的</p>	<p>フロン回収破壊法の趣旨・概要と自治体への事業者登録方法の説明</p>	<p>システムの概要、関係者の役割と加入方法の説明</p>
<p>会場</p>	<p>全国54会場</p>	<p>全国54会場</p>
<p>開催方法</p>	<p>自治体主催、主務官庁協力 (協力団体) リサイクル促進センター</p>	<p>リサイクル促進センター主催、主務官庁共催、自治体協力</p>
<p>派遣人数</p>	<p>業界団体より延べ210名 (内、自工会108名)</p>	<p>業界団体より延べ162名 (内、自工会120名)</p>

(参考) 事業者向け理解活動用ツール類

種 類	内 容	部 数
『自動車フロン引取・破壊システム』 運用マニュアル	<ul style="list-style-type: none"> ・システム概要と関係事業者の役割を解説した冊子 (フロン類管理書の取り扱い、システム加入要領等) ・全国説明会において活用 ・システム登録事業者へ配布 	22万部
	<ul style="list-style-type: none"> ・フロン類管理書の記入要領 ・自動車製造事業者コード一覧表 	13万部
作業者用簡易 マニュアル	<ul style="list-style-type: none"> ・フロン類管理書の記入要領 ・回収フロン引取場所の一覧表 	13万部
	<ul style="list-style-type: none"> ・郵便局用下敷き 	5万部
	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニ用下敷き 	3万部
店頭掲示ステッカー	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車オーナーに対して、フロン引取事業者として 自治体への登録済みである旨を告知 	5万部
	<ul style="list-style-type: none"> ・引取事業者宣言ステッカー 	3.5万部
	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニ用ステッカー 	3.5万部

ユーザー告知活動

新 聞	告知日	8月29日 : システムスタートの案内予告 9月20日 : 自動車フロンツ券の取り扱い開始 9月30日 : 明日よりシステム稼働
	告知規模	全国紙(5紙)、フロッツ紙(3紙)、地方紙(13紙) 計 21紙、3,690万部
週 刊 誌	9～10月で週刊現代、週刊新潮等に9回	
商品広告への ロゴマーク掲載	自動車メーカーの新聞広告等に、政府作成のロゴマーク*とフロン回収協力お願の メッセージを掲載	
告知ツール類	ポスター	関係事業者向け : 40万枚 コンビニ局向け : 2万5千枚 郵便局向け : 5万枚
	リーフレット等	ユーザー配布用 : 400万部 関係事業者店頭設置POP : 14万個
		*自治体、ガソリンスタンド、 サービスエリア等にも 配布 *関係事業者、自治体から 配布

※ [政府作成ロゴマーク]



フロン回収に
ご協力願います



2020年度
自動車ロケット

なぜ、新しいシステムが導入されるの？

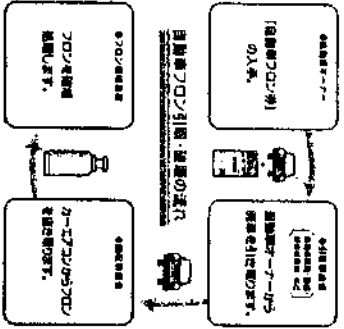
オンライン販売や地域貢献化を促すために、カーシェアリングのプログラムが10月1日より開始されます。新しいシステムはこの地域に限定するもので、エリア内自動車を販売する場合には、「自動車ロケット」をご利用いただくこととなります。プログラムの導入を促すために、自動車オーナーの方のご理解にご協力をお願いします。

【自動車ロケット】って、なに？

プログラムの導入は、従来の車をオーナーの方に貸し出すだけでなく、新しいシステムで、共有の車を、バスやタクシー、レンタカー、小売りに貸し出すなど、大規模な貸し出しを行う。最新のシステムは、全国に展開された「カーシェアリング」のシステムと、7777-7777-7777の専用ダイヤルで10月28日、29日、30日の3日間、24時間受付いたします。

融資手帳とは、どうするの？

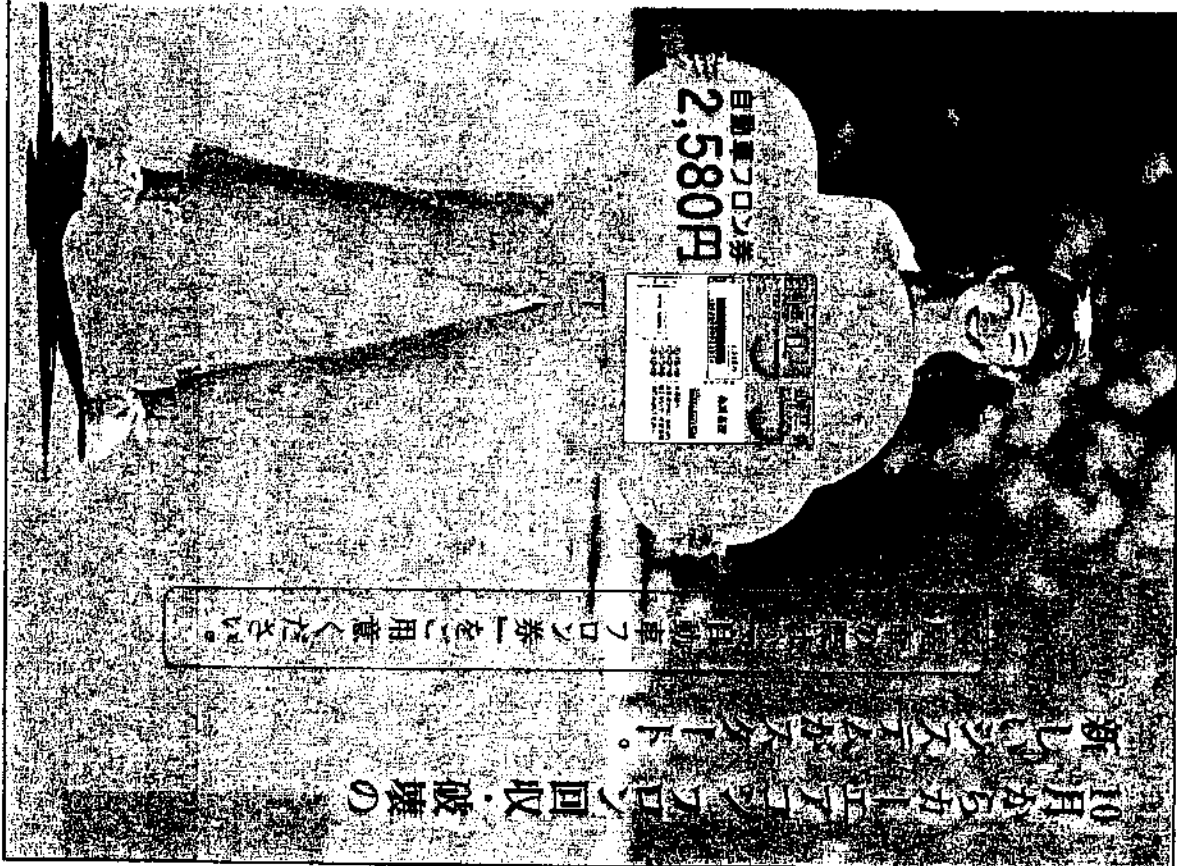
融資手帳は、マイカーローンで、車体購入と、残債の返済を合わせた引渡金に換算した金額、融資の自動車販売店、所轄支店などには、10月28日、29日、30日の3日間、24時間受付いたします。



財団法人 自動車リサイクル促進センター

〒110-0088 東京都千代田区有明1-4-1 三浦ビル3F エキスパート TEL: 03-5532-1441 FAX: 03-5603-8928
ホームページ: <http://www.jaaic.or.jp/>

＜新聞広告＞



お問い合わせ先: 自動車リサイクル促進センター 10月28日(土)～30日(月) 24時間受付
TEL: 03-5532-1441 FAX: 03-5603-8928
ホームページ: <http://www.jaaic.or.jp/>